

# 第5回 超高精度メソスケール気象予測 研究会 プログラム

3月9日(月) 09:00-09:30	挨拶 研究説明	永田 雅 (気象研究所) 時岡達志(海洋研究開発機構) 斉藤和雄(気象研究所/海洋研究開発機構)
09:30-11:00	領域雲解像4次元同化システムの開発 (座長 気象研究所 露木義)	
11:00-12:30	領域雲解像アンサンブル解析予報システムの開発 (座長 気象研究所/海洋研究開発機構 瀬古弘)	
14:00-14:30	基調講演 David Stensrud 教授 (ペンシルバニア州立大学)	
14:30-17:00	高精度領域大気モデルの開発とそれを用いた基礎研究 (座長 海洋研究開発機構 木村富士男)	
17:00-17:30	総合討論	

## 開催場所

名古屋大学東山キャンパス

ES総合館 ESホール

住所: 〒464-8603

名古屋市千種区不老町名古屋大学内

問合せ TEL: 052-789-3493

<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/>

## 懇親会について

3月9日18時からフレンチレストラン

「シェジロー」にて懇親会を行います。

## 参加申し込み

研究会への参加を希望する方は、懇親会との

希望とともに3月2日までに下記までご連絡ください。

気象研究所予報研究部 斉藤和雄

TEL: 029-853-8630

FAX: 029-853-8649 E-mail: ksaito@mri-jma.go.jp



表紙の図説 本課題の成果 & 京によるシミュレーション、

- 奥から順に、(1) 75m解像度でシミュレーションした台風0613号の降水分布(名古屋大学 坪木和久)、
- (2) DS<sup>3</sup>で再現した2007年7月19日の海陸風の侵入時の仙台駅付近の様子(東北大、Guixing Chen)、
- (3) 水平解像度100m のLESで再現したで台風中心の地上付近の風速分布 (東京大学 伊藤純至)、
- (4) 伊勢湾台風のシミュレーションで得た台風の雲水・降水域分布(名古屋大学 坪木和久)